

ザルツブルグ モーツァルテウム大学教授 特別演奏会

ロルフ・プラッゲ教授

Prof. Rolf Plagge

ピアノ・コンサート

2014年2月16日（日） 15:00 開演

於：東京学芸大学芸術館 学芸の森ホール 入場無料



L. v. ベートーヴェン：ピアノ ソナタ 第23番 ヘ短調 作品57「熱情」

H. デュティューユ：ピアノ ソナタ (1948)

F. リスト：ピアノ ソナタ 口短調 S. 178

主催：東京学芸大学音楽・演劇講座

Prof. Rolf Plagge ロルフ・プラッグ教授

ロルフ・プラッグ教授は、1959 年生まれのドイツ出身のピアニストで、国際的な演奏活動を展開している。フライブルグ、ウィーン、ニューヨーク、ハノーファーの各音楽大学で、V.マルグリス、P. バドゥラ＝スコダ、G. シャンドール、K.H. ケマリングに師事。その間に、チャイコフスキー、エリザベート、ブゾーニ、ミュンヘン、ボン、ソルトレーク等、主要な国際コンクールに上位入賞を果たしている。

ドイツ・オーストリア国内はもとより、フランス、ベルギー、ポーランド、ロシア、アメリカ、イスラエル、メキシコ等の各国オーケストラと共演し、ソリストとして国際的に活躍している。また 1988 年より、ヴォルフガング・マンツと、ピアノ・デュオ“王妃エリザベート”を結成し、アンサンブル活動にも力を入れている。

CD の録音も多く、ソロでは、ベートーヴェン（熱情ソナタ、協奏曲 4 番）、リスト（ソナタ 4 短調）、ラベル（夜のガスパール）、スクリャービン（ソナタ 5 番）、シマノフスキー（初期作品集、ソナタ全集）、ヘンツェ（協奏曲）等が、デュオでは、モーツァルト（ソナタ）、シューベルト（幻想曲）、ドビュッシー（白と黒で）、ラフマニノフ（組曲 1・2 番）、ストラヴィンスキー（ペトルーシュカ）等があり、幅広いレパートリーを有している。

1991 年よりザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学の教授に就任し、ザルツブルグのサマーアカデミーを初め、各地からマイスターコースの講師として招聘されている。また、ドイツ、オーストリア、フランス、ベルギー、ロシア等各地の国際コンクール審査員も務めている。

2月23日（日）13：00～18：30
学芸の森ホールにおいて、公開レッスンも
実施致します。

